

6月の新着本

2023年

6月10日(土) 貸し出し開始

【一般図書】

アルトゥルと行く！不思議の国・ジャパン 【寄付】	アルトゥル	日本に憧れ初めて日本を旅したアルトゥル。日本の食にドキドキ！お風呂の椅子の便利さに驚き！各地で出会う人々との交流に感動！フクロウカフェに大興奮！？旅を終えてますます日本語の勉強にも熱が入るけど…日本語ってどうしてこんなにも複雑なの！？ほっこり笑えるコミックエッセイ！
激変する世界で君だけの未来をつくる4つのルール 【読者希望】	尾原和啓	世界が変わるとは言い換えれば「新しいゲームがはじまった」ということ。なにより先に求められるのが「新しいトリセツ（取扱説明書、ルールブック）」です。目の前の変化についていけない大人たちに代わり僕が新しい時代のトリセツをつくろう！
見えない轍 心療内科医・本宮慶太郎の事件カルテ 【読者希望】	鏑木蓮	京都の小さな町で遺書らしきメモとともに小倉由那の遺体が発見された。心療内科を開業する本宮慶太郎のもとを摂食障害の女子高生棚辺春來が訪ねてくる。彼女の不調の原因を探ろうとする慶太郎は、春來の口から由那の死に関する驚くべき疑念を聞いてしまう。
真珠とダイヤモンド(上)(下) 【読者希望】	桐野夏生	1986年春。短大卒の小島佳那と高卒の伊東水矢子は福岡の証券会社で出会った。貧しい家庭に生まれ育った二人は2年後に東京に出ていく夢を温めていた。野心を隠さずなりふり構わずふるまう同期望月昭平に見込まれた佳那はある出来事を契機に彼と結託しマネーゲームの渦に身を投じていく。
ふくふくふにゃ～ん子猫だにゃん(1)(2) 【読者希望】	こなみかなた	ふてぶてしさが魅力のオトナ猫“ふくふく”に、こ～んな子猫時代があったなんて！じろりとにらむその姿も、ごはんを食べながら寝てしまうところも、すべてがかわいい、子猫の“ふくふく”を満喫できる珠玉のコミックス！この世に猫がいることに感謝したくなる一冊!!
隠居すごろく	西條奈加	還暦を機に隠居生活に入った徳兵衛。隠居は「上がり」のようなもの、だがそのはずが、孫の千代太が隠居家に訪れたことで予想外に忙しい日々が始まった！千代太が連れてくる数々の「厄介事」に、徳兵衛はてんでこまいの日々を送るが、思いのほか充実している自分を発見する……。
ずうのめ人形 【寄付】	澤村伊智	オカルト雑誌で働く藤間が受け取った、とある原稿。読み進めていくと、作中に登場する人形が現実にも現れるようになり……。迫りくる死を防ぐために、呪いの原稿の謎を解け。新鋭が放つ最恐ミステリ！
藩邸差配役 日日控 【読者希望】	砂原浩太郎	里村五郎兵衛は、神宮寺藩江戸藩邸差配役。藩邸内の揉め事が大小問わず日々持ち込まれ、対応に追われる毎日。そんななか、桜見物に行った若君が行方知れずに..すぐさま探索に向かおうとする里村だったが、江戸家老に「むりに見つけずともよいぞ」と謎めいた言葉を投げかけられ……。
泣きたい夜の甘味処	中山有香里	とある町に、ひっそりとたたずむ一軒の甘味処。熊と鮭が営むこのお店は、夜だけしか営業していません。提供するの温かい飲み物と、甘いもの一品だけ。今夜も、疲れて泣きたい人々がこの店に迷い込みます。
古事記・再発見。 【寄付】	三浦佑之	なぜ、出雲神話は詳細に書かれたのか？なぜ、ヤマトタケルは悲劇の英雄なのか？古事記には「滅びゆく者を見守る」思いがある。その視点を持って古事記を読み直すと、語り継がれる敗者たちの記録がみえてくる。
天才はあきらめた 【寄付】	山里亮太	「自分は天才にはなれない」そう悟った日から、地獄のような努力がはじまった。嫉妬の化け物・南海キャンデーズ山里は、悔しさをガソリンに今日も爆走する。コンビ不仲という暗黒時代を乗り越え再挑戦したM-1グランプリ、単独ライブ。その舞台でようやく見つけた景色とは一。
ナナメの夕暮れ 【寄付】	若林正恭	オードリー若林の6年間の集大成エッセイ。『おじさん』なって世界を肯定できるようになるまでの書き下ろし17000字！世の中を常に”ナナメ”に見てきた『人見知り芸人』にも、四十を前にしてついに変化が…

【特別配架 寄付本】 ※文庫本書架に配架しています。(一人一冊ではありません)

天国はまだ遠く	瀬尾まいこ	仕事も人間関係もうまくいかず、毎日辛くて息が詰りそう。23歳の千鶴は、会社を辞めて死ぬつもりだった。辿り着いた山奥の民宿で、睡眠薬を飲むのだが、死に切れなかった。自殺を諦めた彼女は、民宿の田村さんの大雑把な優しさに癒されていく。大らかな村人や大自然に囲まれた充足した日々。だが、千鶴は気づいてしまう、自分の居場所がここにはないことに。心にしみる清爽な旅立ちの物語。
散歩もの	久住昌之	文具メーカー勤務のサラリーマン・上野原が、勤務中や休日に歩いた都内の風景の数々。北品川、目白、吉祥寺、井の頭公園…。ふと目にとまった出来事を淡々と描くことが、ここまで上質な人間ドラマを生み出した。「孤独のグルメ」の黄金コンビが贈る、極上のエッセイ風コミック。
西の魔女が死んだ	梨木香歩	中学に進んでまもなく、どうしても学校へ足が向かなくなった少女まいは、季節が初夏へと移り変わるひと月あまりを、西の魔女のもとで過した。西の魔女ことママのママ、つまり大好きなおばあちゃんから、まいは魔女の手ほどきを受けるのだが、魔女修行の肝心かなめは、何でも自分で決める、ということだった。喜びも希望も、もちろん幸せも……。その後のまいの物語「渡りの一日」併録。
村上ラジオ	村上春樹	公園のベンチで食べる熱々のコロッケパン。冬のゴルフコースをスキーで走る楽しさ――。オーバーの中に子犬を抱いているような、ほのぼのとした気持ちで毎日をすごしたいあなたに、ちょっと変わった50のエッセイを贈ります。柿ピーの諸問題、楽しいレストランでの大惨事(?)から、きんぴら作りに最適なBGM、そして理想的な体重計の考察まで、小さなドラマが一杯！

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお、今回は8月新着本貸出日(8月12日)から貸出いたします。